

あさぎり福祉会

差出人: "あさぎり福祉会" <asagiri@fine.ocn.ne.jp>
日時: 2016年4月13日 9:41
宛先: <asagiri@fine.ocn.ne.jp>
件名: お礼申し上げます

あさぎり園訪問介護ステーション
訪問係長 森山 真穂子 様

私、先般、ホームヘルパーをお願いしました下水流町、[REDACTED]の長男、[REDACTED]です。
介護サービスを受けて、まだ日が浅いのですが、母の様子が生き生きとなったことを、是非お伝えしたくてメールを差し上げました。

具体的に申し上げると、森山さん達がお見えになる日は、楽しみにしている表情がありありとしているのが分ります。

忙しくもないのに「今日は忙しい」とつぶやきます。この言葉は、元気だったころの言い方で、気分的に往時の気持ちになっていると推察されます。

お風呂も気持ち良く入っています。父が入れている時は、急かされてゆっくりした気分になれなかつたみたいで、「優しくてゆっくりできる」と言っていました。

お風呂については、父の負担が軽減できたことは母よりも、父の安心感が生まれたようです。

その証拠に、お二人が訪問されるとき、今まで出来なかったことを遠慮なくやっているみたいで、こちらの方にも良い影響を与えていくようです。

食事は、申し分ありません。

私には、味付けは少し濃い感じがしますが、二人にとっては好ましい味付けみたいで、美味しいいただいているようです。

母が少食なため、作っていただいた料理は残ってしまいます、翌日まで副菜の一品として有効活用をしていますのでご安心ください。

まだまだそのほかにも、母の状況が好転していることが沢山あります。お気づきだと思いますが、母は美容院に行きました。

多分、お二人を意識したことだと思いますが、その状況をみると、とても要介護3とは思えなくなりました。

このままだと、要支援になってしまのではないかと思うほど生き生きとしていることをお伝えし、ご報告と感謝を申し上げます。

28年4月

平成